静清高等学校 静岡学習支援センター
出前授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

令和8年9月8日(火)

静清高等学校 静岡学習支援センターの生徒22名が勾玉作り体験を行いました。

勾玉作り体験

初めに、勾玉の不思議な形について説明し、縄文時代から使われた日本固有の装身具であることを説明しました。その後は、自分だけの勾玉を一心不乱に削りました。



＜生徒の感想＞

勾玉の歴史などについても知ることが出来てよかったです。

丸くするのに苦労しましたが、昨年よりはうまくできた気がします。

今の技術でも石に穴をあけるのが大変なのに、古代の人がどのように穴をあけたのか気になりました。

無心に石を磨いていると、何か心が洗われた気がしました。古代の人もそうだったのかなあ。

部分的に削りが足りなかったり、逆に削りすぎたりで、なかなか思うような形にならなくて苦労しました。













＜担当教員の感想＞

昨年も好評だったので、今年も出前授業をお願いしました。生徒達もみな、苦労しながらも楽しそうに取り組んでいました。実物も見ることが出来て、貴重な機会になったと思います。大した道具もない古墳時代の人々の技術力の高さに、改めて驚かされるばかりでした。貴重な体験、ありがとうございました。



静岡県埋蔵文化財センター